

**わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会
第4回ボウリング競技会運営委員会 議事録（概要）**

1 日時

令和7年(2025年)7月18日（金曜日）10時30分～11時30分まで

2 場所

ビバシティ平和堂 研修室3（彦根市竹ヶ鼻町43番地の1）

3 出欠状況（五十音順、敬称略）

出席： 上田(隆)委員、門委員長、岸邊副委員長、竹内委員、武山委員（上原代理）、辰巳委員、西委員、古谷委員（高宮代理）、吉岡委員

欠席： 上田(健)委員、小森委員
(委員定数11名中9名出席)

事務局：わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会 辻事務局長、横江事務局室長、

他事務局職員5名

彦根市スポーツ部 国スポ・障スポ総務課 西沢主任

豊郷町教育委員会 保健体育課 清水主事

甲良町教育委員会 社会教育課 大野課長補佐

多賀町教育委員会 生涯学習課 藤谷主査

4 配付資料

別添のとおり

5 会議概要

**審議事項（1）わた SHIGA 輝く国スポ（第79回国民スポーツ大会）ボウリング競技会
開催方針（案）について**
※事務局より説明。

【質疑・意見】

<委員>

輸送交通の関係で、バス運行予定と記載あるが、台数と時間帯を教えてほしい。交通渋滞が懸念されるので、対策も教えてほしい。

<事務局>

バスの計画について、競技期間中は合計で110台のバスを運行する計画だが、国スポではこの110台が一斉に動くのではなく、それぞれの種目の開始時間、終了時間に合わせて、数台ずつ回すかたちで運行する。例えば9月29日は7時30分から競技開始であるが、開始の1時間前に4台程度のバスが到着する予定。またこの日は20時に全日程が終了するが、このタイミングでは5台程度のバスが出発する予定。彦根市では他にも色々な競技や式典があるので、渋滞発生に配慮したルートとするなど、住民の利用に支障をきたさないよう計画を策定しているところ。

<委員>

9月から10月にかけては台風の可能性もある。競技会期に滋賀県に台風が直撃することとなつた場合、中止などの決定は国スポ全体として行うのか、会場ごとに判断するのか。ボウリングは屋内競技であるため、やろうと思えば悪天候でも実施できるとは思うが、店舗の営業をどうするかの判断にも関わるため教えていただきたい。

<事務局>

例えば琵琶湖を使って実施する競技は悪天候の影響を受けやすく、過去の事例からも、競技ごとに、どこまで実施するかといった判断を行う場合もある。ボウリングは屋内競技であるため他の競技よりは中止になりにくいと考えられるが、例えば気象警報等により公共交通機関が止まり、選手が来られないという状況になった場合どうするのかというのは、実行委員会だけでは決められない。最終的には実行委員会、競技団体、日本スポーツ協会の3者で判断することになるが、ボウリングについてはビバシティをお借りし実施するため、施設の事情を踏まえ対応を考えたい。

<委員>

できる限りボウリング競技の実施に協力したいが、国スポの中止と店舗休業の判断基準が異なってしまうと問題となる。昨今は公共交通機関が計画運休となることも多く、このような状況で営業するのかといった説明も求められるので、なるべく足並みを揃えていきたい。

<委員>

喫煙所を屋上に設置されるが、どのような設備を考えているか。

<事務局>

屋上駐車場の隅に1つテントを設営。テントは基本四方を幕で覆い、稼働時はそのうち1つを開けるのみとし分煙対策を図る。テント内には消火器1つ、円柱型の灰皿を2つ設置する。いずれも消防指導に基づいた設営とする。

→審議事項(1)は原案どおり承認。

その他 意見交換

<事務局>

メイン会場となるHATOスタジアムでの国スポ閉会式ではブルーインパルスの展示飛行がある。かなり多くの来客が予想される。ビバシティからどの程度見えるかは予想できないが、佐賀県での様子などを見ると、展示飛行を見るために、屋上の駐車場に人が集まることも考えられる。ご迷惑をおかけするかもしれないが、情報提供させていただく。

以上